



平成29年度 第38回

安佐北区社会福祉大会

永年にわたり福祉のまちづくりの推進に尽力された個人・団体に感謝の意を表するとともに、地域福祉のより一層の発展に資することを目的として開催します。

日時

平成29年11月21日(火)
10:00~12:00

会場

安佐北区総合福祉センター6階 大会議室
(安佐北区可部三丁目19番22号)

内容

式典

表彰・感謝状の贈呈

講演

テーマ『ここで暮らす！』

～いまさら地域？いまこそ地域！～

講師 庄原市生活福祉部地域包括支援課

生活支援コーディネーター 上田 正之 氏



施設・作業所バザー



主催 社会福祉法人広島市安佐北区社会福祉協議会
協力 広島市安佐北区役所
(予定) 広島市安佐北区民生委員児童委員協議会
広島市安佐北区地域女性団体連合会
安佐北区内障害者施設・作業所



施設・作業所バザーの様子

問合せ先

社会福祉法人広島市安佐北区社会福祉協議会

〒731-0221 広島市安佐北区可部3丁目19番22号 安佐北区総合福祉センター4階

TEL(082)814-0811 / FAX(082)814-1895 E-mail kita@shakyohiroshima-city.or.jp



目次～主な内容～

- 平成29年度第38回安佐北区社会福祉大会 P1
- サロン紹介(ゆっくり歩こう会/綾西くつろぎ会/毛木5組コミュニティーサロン/サロン輝) P4
- 作業所紹介(オレンジハウス・木の花作業所) P2
- ボランティアセンター通信 P5
- 共同募金・「三入小学校ぼうさい碑」完成 P3
- お知らせ 他 P6

この広報紙は赤い羽根共同募金の配分金を一部充当して作成しました。

作業所紹介

特定非営利活動法人 オレンジハウス (就労継続支援B型・地域活動支援センターⅢ型)



オレンジハウスでは、障害を持った方たちが、簡単な作業や自主製品製作、レクリエーション等を通して少しずつ社会復帰できるように訓練を行っています。同じ悩みを持つ人達がおしゃべりを楽しんだり、一人でくつろいだりと、それぞれ過ごしています。

ここで作った自主製品は、平和公園レストハウス、神田山荘、安佐動物公園、生協ひろしま等で販売しています。

また、地域の方とのふれあいを目的として、自主製品販売のお店「オレンジショップはあと」を作業所1階で営業し、小物布製品、

クッキー、アイス等販売しています。ハーブティーのサービスもしていますので、どうぞお気軽にお越しください。

開所日・時間 月曜日～金曜日 9:30～16:00

作業・活動内容 下請作業(机上でする軽作業)、自主製品(レターセット、布製品、おりづる製品等)、レクリエーション、調理実習、バスハイク、地域バザー出店など



連絡先 〒739-1732 広島市安佐北区落合南三丁目12-24 2F
TEL 082-845-7818

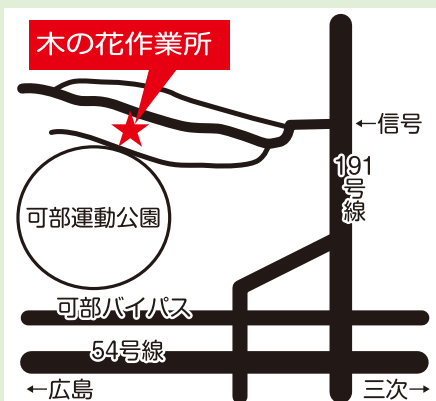
ホームページ <http://ww7.enjoy.ne.jp/~orengekouyou> メールアドレス orengekouyou@hi.enjoy.ne.jp

オレンジショップ はあと
(作業所1F店舗)

営業時間 10:30～16:00(定休日は水・土・日曜日、祝日)

木の花作業所

(地域活動支援センターⅢ型事業)



木の花作業所では、一人一人の個性を活かせるように、興味と関心に合わせて作業を行っています。少人数で協力して掃除やご飯の準備をするなど、一緒に生活をしているような家庭的で和やかな雰囲気の特徴です。

作った自主製品は、木の花作業所作品展示販売会、広北祭り、亀山地域祭り等の地域の祭りを中心に販売しています。

開所日・時間 月曜日～金曜日 10:00～15:00

作業・活動内容 日常生活支援(掃除・整理整頓の仕方等)

自主製品

- 機織り(マフラー・タペストリー・小物等)
- 紙すき(手すきはがき・手すき色紙等)
- ビーズ(ブレスレット等)



連絡先

〒731-0235
広島市安佐北区可部町勝木1698-1
TEL 082-819-1233(FAX兼)



ホームページ <http://h-shisyurou.jp/asaki051.html> メールアドレス qqcy9cud@salsa.ocn.ne.jp

《赤い羽根共同募金》

じぶんの町を良くするしくみ



70周年を迎える共同募金運動は、今年も10月1日から実施しています。お住まいの地域で「幸せ」と「豊かさ」を分かち合える福祉の充実のために、みなさまのご理解と一層のご協力をお願いいたします。

運動期間 平成29年10月1日～12月31日

「三入小学校ぼうさい碑」完成

～地域テーマ募金を利用して～

77人が犠牲となった平成26年8月20日の土砂災害。三入地区自主防災会連合会の新木(あたらしき)信博会長は災害当日、未明の大雨で避難しないよう住民に伝え、結果的に多くの命が助かりました。「防災は自助が大事。3年たって記憶が風化している今こそ意識を高めなければ。」児童が考えた防災への取り組みや被災状況を伝える「ぼうさい碑」が完成しました。



ぼうさい碑の表側

ぼうさい碑は縦1.5メートル、横

1.8メートル。表には「忘れられないあの日 未来につなごう」と刻まれ、児童がまとめた資料など災害発生当時の6年生が考えた「私達の復興計画」を展示。裏には、学区内の死



ぼうさい碑の裏側

者数や被害状況を地図で示しています。自治会、自主防災会、地区社協等各種団体と連携して募金を募り、約180万円で建てられました。ぼうさい碑をもとに学校と地域団体が連携して防災講座を継続して実施することで、後世への継承と災害に強いまちづくりにつなげていこうとしています。

地域テーマ募金とは

参加する地域の住民団体等が各市区町社会福祉協議会と協働して、その活動の必要性をアピールしながら、寄付者が使い道を指定できる共同募金運動。

狩留家地区社会福祉協議会
狩留家・ゆっくり歩こう会



活発なサロンがたくさんある狩留家ですが、今回伺ったのは「狩留家・ゆっくり歩こう会」。毎月第4火曜日に狩留

家集会所に集合し、自然豊かな狩留家を巡るウォーキングをされています。今回は湯坂の「山神社」までのコースを歩きながら「湯坂」の由来や、志和方面からの物流が盛んであった歴史等たくさんのお話で楽しませていただきました。すれ違う車や、畑におられる方にも声を掛けながら、自然と人にふれあう温かなウォーキングでした。



こかげでちょっと一息！

可部綾ヶ谷
綾西くつろぎ会



毎月1回のサロンと毎週のいきいき百歳体操を実施されている「綾西くつろぎ会」。8月のこの日はサロンに伺いましたが

「暑いからいつもより少ない」とのことながら約40名が参加。体操や脳トレ、ギター演奏などで内容盛りだくさん。その中でも特に誕生日会が素晴らしく、大上代表の明るく元気な司会で誕生者を丁寧に紹介。一人一人がしっかりコメントされ、参加者のみなさんも温かく祝福されていました。誰でも主役になれるのがサロン！そう改めて感じさせていただきました。



お誕生日のみなさん、おめでとうございます！

安佐町毛木
毛木5組ミニティーサロン



毎月2回「毛木5組ミニティーサロン」は開催されます。一人世帯が多いことから、「みんなで食事をする機会を持ちたい」と始められたとのことで、「いつも私が食べたい物をリクエストするんだけど、ほんまに美味しいよ。」と上本代表。この日は新鮮な鮎の差し入れもありました。敬老会のために始められた「スコップ三味線」を披露していただきましたが、始めて数ヶ月とは思えない完成度とスコップの可愛さに感動。地域のためにという温かな心にふれるサロンでした。



みんなで楽しくスコップ三味線♪

可部東・第二東亜女性会
サロン輝



毎週水曜日にいきいき百歳体操を実施している「サロン輝」。まず目に入るのがロゴの入った真っ赤なカーブ色の

Tシャツ。見ているだけでも元気が出ます。小泉代表をはじめ、スタッフの方がとにかく明るく、楽しんで開催されているのがわかります。体操だけでなく歌や脳トレもあり、今後も色々なことを工夫していきたいとのことで、本日も会場は大盛況。心も体も元気になったみなさんが、晴れ晴れとした顔で会場を後にされていました。



おそろいのTシャツでハイチーズ!!

ボランティアセンター通信

笑顔はじける出会いの場

第16回

安佐北ボランティアフェスタ

を開催しました！

オープニングセレモニー
ボランティアソング
「You&me」を大合唱！

10月21日(土)、ボランティア活動の啓発を目的として、安佐北区で活躍するボランティアグループによるバザーコーナーや体験コーナー、ステージ発表等がありました。

点字で名刺を作ってます♪

バザーコーナーでは、広島路上詩人として活躍する「手紙家くま」による“大筆パフォーマンス”が行われるなど、大いに盛り上がりました。体験コーナーでは、各体験のスタンプを集めるスタンプラリーを行い、子どもから大人まで、楽しみながらボランティア活動を体験することができました。ステージ発表は、オープニングのスコップ三味線「五日市ス

楽しく学べるフードバンク人形劇

コッパーズ」の爽快な演奏で幕を開け、日頃活躍されているボランティアグループの発表があり、会場はたくさんの笑顔であふれました。

最後にお楽しみビンゴ大会を開催し、大盛況の中、フェスタを終えることができました。今年は、安佐北区内の企業様にご協賛いただき、例年以上の盛り上がりとなりました。

スコップ三味線

不安定な天候の中での開催でしたが、たくさんの方々にご来場いただきました。

開催に当たり協力してくださった方、ボランティアの皆様、本当にお疲れ様でした。今年も、笑顔はじける出会いの場となりました。

ハガキ即興書き下ろし

安佐北区内の企業様からご協賛を頂きました。(順不同)

TOHO BEADS STYLE ガラスの型	森永乳業グループ 東洋乳業株式会社
新ヤクルト広島(株) 可部センター	福留ハム(株) 広島工場
セブンイレブン 可部郵便局前店、可部中央店、可部三丁目店、 落合一丁目店、口田南店、上小田店、戸坂千足店	(株)モルテントラベル 高陽工場
	友鉄工業株式会社

弁 護 士
無 料
法 律 相 談



日 時 ● 平成29年11月15日(水)13:00~16:00

場 所 ● 安佐北区総合福祉センター

内 容 ● 多重債務、破産、離婚、相続などについて弁護士が無料で相談を受けます。ひとり30分(定員6名)

申込方法 ● 電話またはFAXにて受付けます。なお、定員になり次第締め切りとさせていただきます。(原則、安佐北区内に居住する方を優先)

申 込 先 ● 社会福祉法人 広島市安佐北区社会福祉協議会
電話 8 1 4 - 0 8 1 1 FAX 8 1 4 - 1 8 9 5

プレゼントのお知らせ 本号で紹介した
「木の花作業所」の
「ミニマット・コースター
・メガネケースセット引換券」を **5名様**

「オレンジハウス」の
「布ぞうり・東袋セット引換券」を **5名様**

抽選で **合計10名様にプレゼント** します

クイズ

「○○○○作業所」&
「○○○○ハウス」

(応募方法)

ハガキ、ファックスまたはEメールに、住所・氏名・年齢・性別・電話番号・クイズの答え・ご希望の作業所名、本紙で興味があった記事の感想を記入の上、11月30日(木)(消印有効)までに安佐北区社会福祉協議会へ。

※安佐北区在住の方が対象。応募は1人1通とします。
※「オレンジハウス」の布ぞうり男性用・女性用どちらか1足と東袋のセットとなります。

※応募多数の場合は、厳正なる抽選を行います。あらかじめご了承ください。

※当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。(12月上旬発送予定)

あて先: 社会福祉法人 広島市安佐北区社会福祉協議会
社協あさきたプレゼント係
〒731-0221 安佐北区可部3-19-22 / FAX 814-1895
E-mail: kita@shakyohiroshima-city.or.jp

<個人情報、賞品の発送と読者層の調査に利用します。>

社協職員が全力でおすすめする本

シャボン (社本)

老後破産 長寿という悪夢

NHKスペシャル取材班(著)新潮社

「NHKスペシャル」で放映され、圧倒的大反響を期した番組が書籍化されました。

老後に備え、現役時代にそれなりの蓄えが必要と思われるが、人生にはリスクはつきもので、失業、病気など、それらは誰の身にも起こり得るかもしれません。「自己責任」と片付けられないことでもあるかと思いますが、若い方であれば、将来に向けて、今、何をしておくか、高齢の方であれば現状とどう向き合うかなど、ヒントがたくさん詰まった一冊です。



【社協で貸出しています】☆関連する本「無縁社会」貸出可

愛の灯



安佐北区社協に、みなさまより多額のご寄付をいただきました。

みなさまのご厚意に感謝申し上げます。報告いたします。

平成29年6月16日
平成29年10月31日

〈一般寄付〉

龍川 盛 様
福島 誠一 様

〈香典返礼の一部〉

木村 初子 様
上森 六三 様

★ 編集後記 ★

早いもので今年も残すところ約2ヶ月。1年が経つのが年々早く感じるようになってきたのは私だけでしょうか。さて本紙は今号で、めでたく第100号を迎えました。第1号の発行が昭和55年11月15日でしたので、37年かけて到達したことになります。

これからも少しでも多くの方に本紙を通して、社協や区内の地域での活動・取組等を知っていただけるように細く長く発行していきたいと思っております。よろしくお願ひします。

(山根)